

Quick × Quick

919919.jp

自動車業界動向

2023.05.19

クイック・ネットワーク株式会社



Quick Network
www.quicknetwork.co.jp

Quick×ワンプライス成約車輦 4月度ランキング

軽自動車



1位	ワゴンR 平均 H27年	503,000円
2位	エブリイ 平均 H30年	814,000円
3位	タント 平均 H27年	779,000円
4位	ミライース 平均 H28年	351,000円
5位	N-BOX 平均 H29年	939,000円

コンパクト



1位	プリウス 平均 H29年	1,822,000円
2位	フィット 平均 H27年	781,000円
3位	アクア 平均 H29年	1,073,000円
4位	スイフト 平均 H26年	730,000円
5位	フィットハイブリッド 平均 H26年	752,000円

ミニバン・



1位	ヴォクシー 平均 H28年	1,705,000円
2位	セレナ 平均 H27年	1,303,000円
3位	ノア 平均 H27年	1,584,000円
4位	シエンタ 平均 H29年	1,323,000円
5位	アルファード 平均 H29年	3,019,000円

SUV・クロカン



1位	ランドクルーザープラド 平均 H25年	2,617,000円
2位	CX-5 平均 H28年	1,417,000円
3位	エクストレイル 平均 H28年	1,548,000円
4位	ハリアー 平均 H29年	2,104,000円
5位	ライズ 平均 H32年	1,792,000円

輸入車



1位	MINI 平均 H29年	1,963,000円
2位	Cクラス 平均 H29年	2,909,000円
3位	Eクラス 平均 H27年	2,582,000円
4位	5シリーズ 平均 H28年	2,728,000円
5位	Aクラス 平均 H30年	1,898,000円

バン・トラック



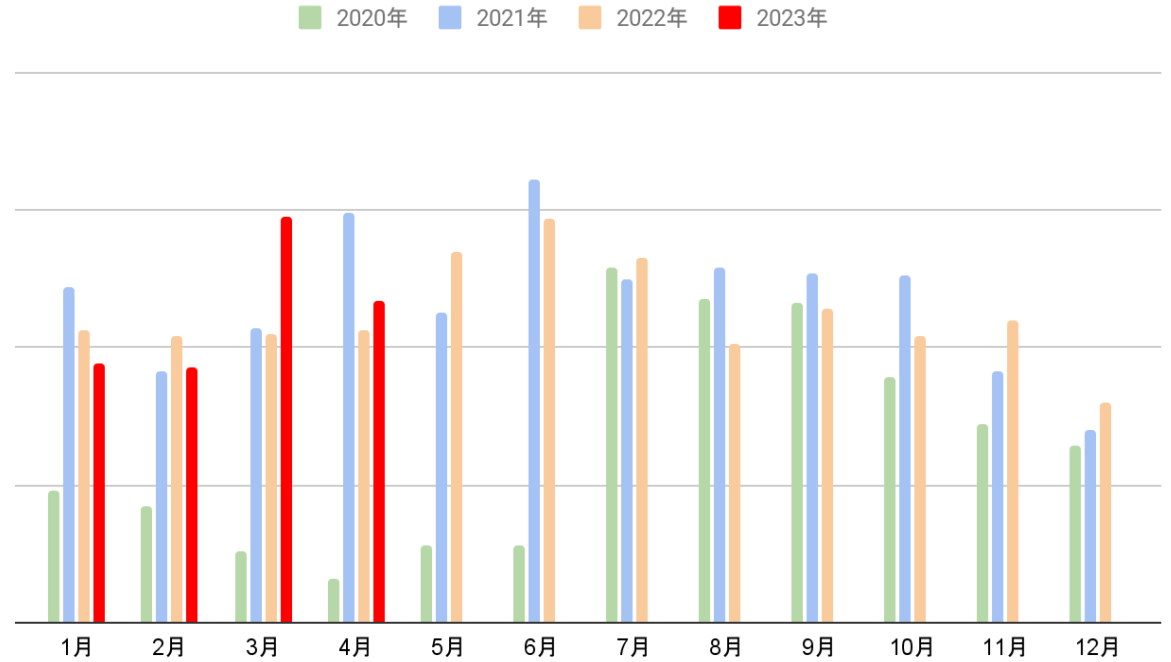
1位	ハイエースバン 平均 H25年	1,361,000円
2位	NV350キャラバンバン 平均 H28年	1,204,000円
3位	レジアスエースバン 平均 H25年	1,236,000円
4位	キャンター 平均 H27年	2,250,000円
5位	エルフトラック 平均 H23年	1,692,000円

中古車輸出情報

2023年4月 Quick×ワンプライス 輸出向け成約車両ランキング

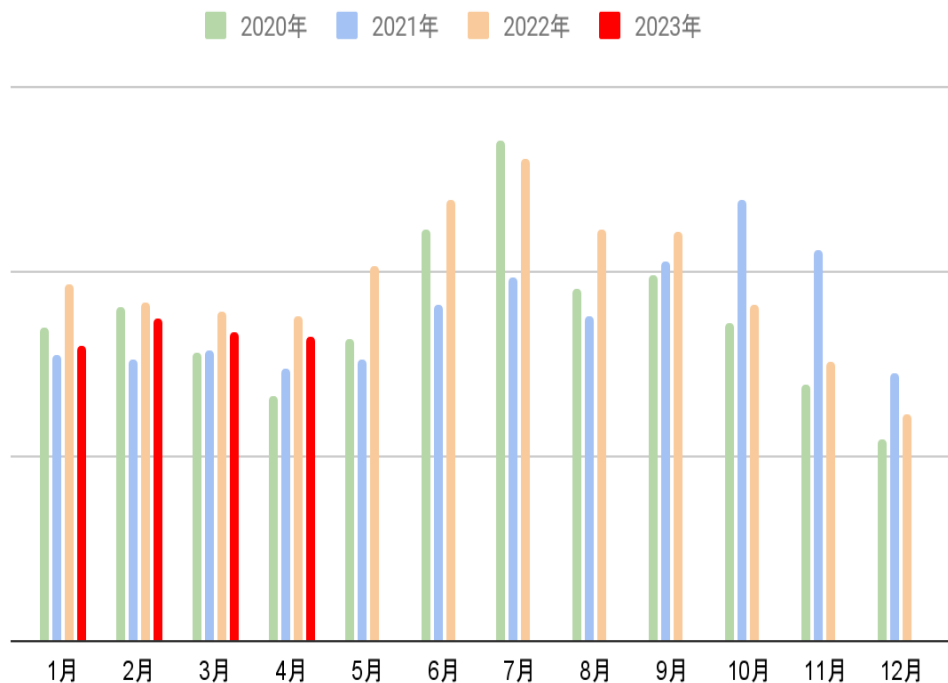
1位	ランドクルーザープラド	
	平均年式 H26年	平均金額 2,769,000円
2位	CX-5	
	平均年式 H27年	平均金額 1,221,000円
3位	エクストレイル	
	平均年式 H27年	平均金額 1,194,000円
4位	ハリアー	
	平均年式 H26年	平均金額 1,310,000円
5位	Aクラス	
	平均年式 H29年	平均金額 1,350,000円

Quick×ワンプライス輸出向け成約台数

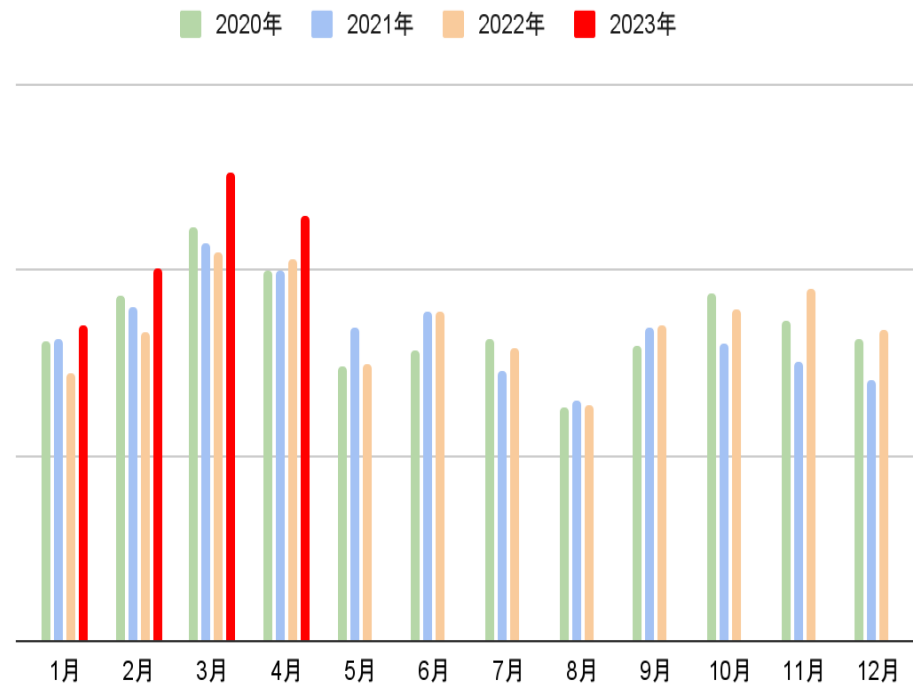


Quick×ワンプライス出品成約状況

Quick×ワンプライス入札件数



主要AA会場出品台数



前年4月
平均単価 173,1万円

→

今年4月
平均単価 170,4万円

前年4月
平均単価 63,2万円

→

今年4月
平均単価 65,8万円

2023年 4月 新車販売ランキング

乗用車				
順位	ブランド通称名	ブランド名	台数	前年同月比
1	ヤリス	トヨタ	14,143	140.8
2	カローラ	トヨタ	10,662	107.6
3	シエンタ	トヨタ	9,195	220.8
4	プリウス	トヨタ	7,838	237.2
5	ルーミー	トヨタ	7,811	70.3
6	ノート	日産	7,224	89
7	ノア	トヨタ	7,020	123.2
8	ハリアー	トヨタ	7,004	161.9
9	セレナ	日産	6,507	212.9
10	ヴォクシー	トヨタ	6,495	138
11	ライズ	トヨタ	5,723	90.2
12	アクア	トヨタ	5,570	206.8
13	フリード	ホンダ	5,340	95.3
14	ランドクルーザーW	トヨタ	4,549	183.9
15	アルファード	トヨタ	4,073	60.8

軽自動車				
順位	ブランド通称名	ブランド名	台数	前年同月比
1	N-BOX	ホンダ	14,986	97.0
2	タント	ダイハツ	11,981	164.8
3	スペーシア	スズキ	10,018	131.8
4	ムーヴ	ダイハツ	10,010	140.7
5	アルト	スズキ	5,844	110.0
6	ミラ	ダイハツ	5,540	90.5
7	タフト	ダイハツ	4,992	105.5
8	ワゴンR	スズキ	4,853	94.1
9	ハスラー	スズキ	4,052	60.6
10	ルークス	日産	3,646	71.6
11	ジムニー	スズキ	3,267	130.3
12	サクラ	日産	2,370	-----
13	N-WGN	ホンダ	2,247	88.5
14	デイズ	日産	2,134	68.3
15	N-ONE	ホンダ	1,377	88.4

「一般社団法人 日本自動車販売協会連合会」及び「一般社団法人 全国軽自動車協会連合会」より引用

自動車業界トピックス

中古車の販売価格（「支払総額」）の表示に関する改正規約・同施行規則を認定・承認

2023年10月1日から施行

自動車公正取引協議会は、中古車の販売価格（「支払総額」）の表示に関する「自動車業における表示に関する公正競争規約及び同施行規則改正（案）」について、消費者庁及び公正取引委員会に認定・承認を申請していたが、2023年3月27日付で公正競争規約が認定、同施行規則が承認された。中古車の「支払総額」の表示に関する改正規約・同施行規則は、「23年10月1日」から施行される。同協議会は会員各社に対し、本内容を確認の上、施行に向けた準備を進めるよう呼び掛けている。



<規則規約改正の背景>

大手等中古車専門店における「不当な価格表示」（安価な価格を表示しながら、表示した価格では購入できない）の常態化や、保証や整備等の購入強制など不適切な販売方法の横行、また、納車準備費用等の請求など不適切な販売が行われており、これまでの中古車の販売には、多くの問題点がみられた。こうした問題点等に対応するため、20年度より販売価格の表示の見直しについて検討を開始、22年6月の定時総会において、中古車の販売価格（「支払総額」）の表示に関する自動車公正競争規約及び同施行規則の改正案が承認された。改正規約・規則は改正内容について、会員事業者に広く周知し、理解を深めるため、半年間の周知、移行期間を経た後、23年10月1日から施行される。

<何がかわるのか>

販売価格の表示を「支払総額」に変更する。定期点検整備の表示を「定期点検整備付き」、「定期点検整備なし」に変更し、「整備別」を廃止する。不当表示に関する規約違反措置基準を改正し厳格化する。違反行為があった場合、嚴重警告、社名公表、悪質な場合は違約金を課す。「納車準備費用」等、本来、車両価格に含まれるべき費用を諸費用とし請求ができなくなる。これまでも不適切な諸費用（「納車準備費用」等）は、請求できなかったが規約を改正し明確化した。

<改正後の中古車の販売価格の表示>

販売価格を表示する場合は、「車両価格」に「諸費用」を加えた価格を「支払総額」の名称を用いて表示する。内訳として「車両価格」及び「諸費用の額」を表示する。「価格には保険料、税金、登録等に伴う費用が含まれている」旨を表示する。「当該価格は、登録等の時期や地域等について一定の条件を付した価格である」旨を表示する必要がある。

<支払総額の表示とは>

「支払総額」とは、「車両価格」に、中古車を購入する際に最低限必要な「諸費用」を加えた価格。販売店の管轄の運輸支局等で登録（届出）し、店頭納車の場合の価格のため、県外登録の場合や、店頭以外の場所に納車する場合、ユーザーの要望に基づきオプション等を付けた場合は、別途費用が発生する。「車両価格」とは、店頭で車両を引き渡す場合の消費税を含めた現金価格で、展示時点で既に装着済の装備等（ナビ、オーディオ、カスタムパーツ等）を含む価格をいう。中古車の価格・品質に重要な影響を及ぼす「定期点検整備」及び「保証」を付帯して販売する場合、その費用は「車両価格」に含めて表示する。「諸費用」とは、保険料、税金、登録等に伴う費用（登録等手続代行費用）をいう。

<諸費用の考え方>

「支払総額」に含まれる「諸費用」は、「保険料」、「税金」、「登録等に伴う費用（登録等手続代行費用）」となる。「支払総額」の内容は、同一の水準であることが必要で、「保険料」、「税金」、「登録等に伴う費用」を含まない「支払総額」を表示することはできない。「諸費用」を含まない「支払総額」を表示した場合、表示された価格で購入することができない「不当な価格表示」（規約違反）に該当する。「車両価格」に含まれるべき中古車の商品化のための費用（「納車準備費用」等）を、「諸費用」として別途請求した場合、「表示された価格で購入できない不当な価格表示」として、重大な規約違反となる。



自動車業界トピックス

新車販売8カ月連続でプラス

N-BOXが8ヶ月連続でトップ

順位	車種名	メーカー	台数	ジャンル
1	N-BOX	ホンダ	14,986	軽自動車
2	ヤリス	トヨタ	14,143	コンパクト
3	タント	ダイハツ	11,981	軽自動車
4	カローラ	トヨタ	10,662	セダン
5	スペーシア	スズキ	10,018	軽自動車
6	ムーヴ	ダイハツ	10,010	軽自動車
7	シエンタ	トヨタ	9,195	ミニバン
8	プリウス	トヨタ	7,838	セダン
9	ルーミー	トヨタ	7,811	コンパクト
10	ノート	日産	7,224	コンパクト

日本自動車販売協会連合会（自販連、金子直幹会長）と全国軽自動車協会連合会（全軽自協、赤間俊一会長）は、4月の新車販売台数を発表した。ホンダ「N-BOX」が1万4986台販売され、8カ月連続でトップとなった。8位のプリウスは1月と3月にHEVモデルとPHEVモデルが発売され、4月の販売台数は前年同月比137.2%増となった。

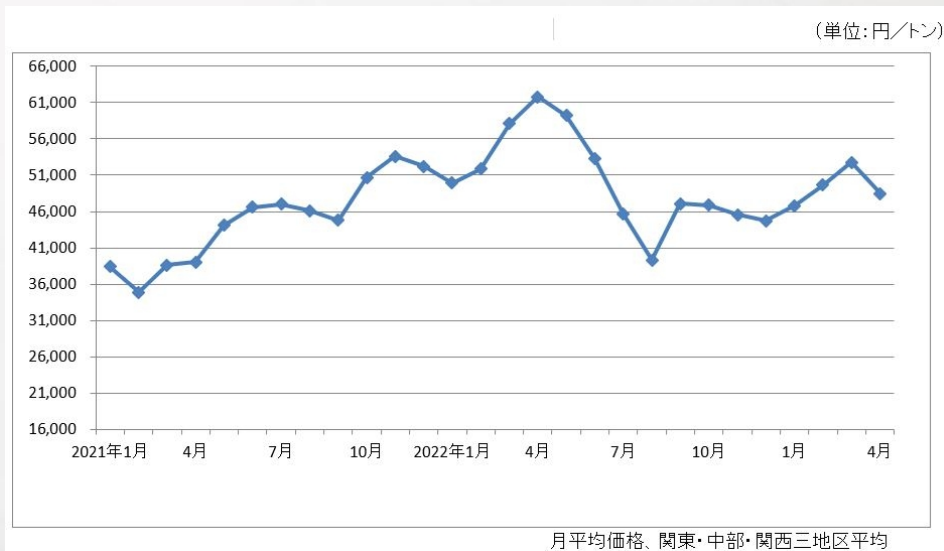
4月の新車登録台数は21万9987台（前年同23.1%増）、軽自動車販売台数は12万9605台（同7.2%増）、登録車と軽自動車の販売台数合計は、34万9592台（同16.6%増）で8カ月連続のプラスとなった。



グリーンネット自動車流通新聞HPより

4月鉄スクラップ市況情報

弱基調を引き継いだ形で推移



日本鉄リサイクル工業会（東京都新宿区）は5月1日、国内の鉄スクラップマーケット情報を発表した。4月の鉄スクラップ市況は、欧米・日本の粗鋼生産減を背景に、3月中旬以降の弱基調を引き継いだ形で推移した。

米国の銀行破綻に始まった金融不安もアジア地域に影響を与えており、建設向け等の鉄鋼需要の後退により、日本からの鉄スクラップ輸出価格も下落した。日本国内の需要家は、輸出価格に買い負けないよう輸出と同値もしくは多少高い水準で設定する傾向にあるが、輸出マーケット低迷から買値の下落傾向、弱基調が続いている。

2023年の経済成長、鉄鋼需要を前年比プラスと予測する国内外の各機関もあり、今後鉄鋼生産活動が上向けば鉄スクラップ価格は回復する可能性を秘めている。4月末のH2炉前価格は、関東が4万8000～4万9000円、関西（大阪・姫路）が4万7500～4万9500で、前月末比較では4000円ほど安い。



グリーンネット自動車流通新聞HPより

Quick×Quick 便利ツール

1石12鳥! カンタン出品!
「安心落札! ワンプラの決定版」


Quick×Quick



Quick名変
車庫・名変・抹消・電子申請サービス

- 車庫と名変で**5,300円** (税込5,830円)
(手数料一律・OSS申請の場合)
- 全国の行政書士をマッチング
- アプリ無料
- 県外封印 (プライム会員のみ)

詳しくはコチラ ▶



Quick×スキップサポート
1,000万円の仕入れ資金サポートサービス!!
儲けのチャンスを逃しません!!



Quick×Quick 廃車出張買取サービス

買取金額
地域 No.1
挑戦中!!



Quick×輸送

オークション会場からの輸送も、個人宅への輸送もお任せ下さい!!

輸送料金
比べて下さい!!




Quick×モバイル

「出品車両メンテナンス / 出品車両検索・商談 / ヤフオクメンテナンス / Quick×輸送」



ヤフオク! 月額 10,000円(税込)で
出品し放題!!

台数無制限



Quick×Quick PRO
車販店の為のオールインワンプラットフォーム



Quick×Quick会員なら多くの便利なサービスをご利用頂けます!!